

2023年10月13日

株式会社ACSL

ACSL、ANAHDが実施するレベル4によるドローン配送サービスの実証実験に 日本初第一種型式認証取得のPF2-CAT3を提供

- ANAHDが実施するレベル4によるドローン配送サービスの実証実験に、日本初第一種型式認証取得のPF2-CAT3を提供
- PF2-CAT3を用いたレベル4飛行は、日本国内において2事例目

株式会社ACSL（本社：東京都江戸川区、代表取締役CEO：鷲谷聡之、以下、ACSL）は、ANAホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：芝田 浩二、以下「ANAHD」）が2023年11月6日より沖縄県久米島町で実施する、有人地帯（第三者上空）での補助者なし目視外飛行（レベル4）によるドローン配送サービスの実証実験に、日本で初めて第一種型式認証を取得した「PF2-CAT3」を提供します。

本実証は、国土交通省物流・自動車局物流政策課の「無人航空機等を活用したラストワンマイル配送実証事業」に採択され、国の実証事業としても実施されます。

ACSLは、航空法等の一部を改正する法律が昨年12月5日より施行され、無人航空機（ドローン）の型式認証制度が開始されたことを受け、いち早くレベル4に対応したドローンの開発を行ってまいりました。そして、2023年3月13日に、日本で初めて国土交通省より第一種型式認証^{※1}を、3月15日には第一種機体認証^{※2}を取得しました。また、2023年3月24日には、PF2-CAT3による日本で初めてのレベル4飛行を成功させました^{※3}。

本実証は、PF2-CAT3を用いたレベル4飛行における、日本国内2事例目となります。

実証実験の詳細については、ANAHDのプレスリリースをご参照ください。

https://www.anahd.co.jp/group/pr/202310/20231013.html?_gl=1*hg4ina*_ga*MTkzODkwNTYwNS4xNjk3MTY5Njkz*_ga_32F297W9WL*MTY5NzE2OTY5My4xLjEuMTY5NzE2OTc2Ni42MC4wLjA

■PF2-CAT3 概要



PF2-CAT3



パラシュートが開いた様子（提供：日本化薬）

項目	概要
機種名	PF2-CAT3（第一種型式認証、第一種機体認証取得）
外寸	1,174mm×1,068mm×601mm（プロペラ含む）
重量	機体:5.53kg／バッテリー:3.27kg 最大ペイロード:1.00kg 最大離陸重量 9.80kg
最高速度	水平:10m/s(36km/h)
補助安全装置	日本化薬社製パラシュート搭載

※1 型式認証制度

型式認証制度とは、国土交通省が航空法に基づき、特定飛行に資することを目的とする型式の無人航空機の強度、構造及び性能について、設計及び製造過程が安全基準及び均一性基準に適合するか検査し、安全性と均一性を確保するための認証制度です。昨年12月5日より開始されました。

無人航空機レベル4ポータルサイト：<https://www.mlit.go.jp/koku/level4/>

※2 機体認証制度

特定飛行を行うことを目的とする無人航空機の強度、構造及び性能について、設計、製造過程及び現状が安全基準に適合するか検査し、安全性を確保するための認証制度です。型式認証を受けた型式の無人航空機は、機体認証の検査の全部または一部が省略されます。

※3 プレスリリース：ACSL、日本郵便が実施する日本初レベル4飛行のドローンによる配送に第一種型式認証取得の国産ドローンを提供

<https://www.acsl.co.jp/news-release/press-release/2825/>

【株式会社ACSLについて】 <https://www.acsl.co.jp/>

ACSLは、産業分野における既存業務の省人化・無人化を実現すべく、国産の産業用ドローンの開発を行っており、特に、画像処理・AIのエッジコンピューティング技術を搭載した最先端の自律制御技術と、同技術が搭載された産業用ドローンを提供しています。既にインフラ点検や郵便・物流、防災などの様々な分野で採用されています。

以上